

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年9月7日(2023.9.7)

【公開番号】特開2022-119902(P2022-119902A)
 【公開日】令和4年8月17日(2022.8.17)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-150
 【出願番号】特願2022-86211(P2022-86211)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 1 8 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 B 5 / 2 8 7 (2 0 2 1 . 0 1)

【 F I 】

A 6 1 B 1 8 / 1 4

A 6 1 B 5 / 2 8 7 2 0 0

10

【誤訳訂正書】

【提出日】令和5年8月29日(2023.8.29)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0047

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0047】

複数の相互作用要素は、例えば、電極、エネルギー送達要素、熱電対、力センサ（例えば、組織の接触及び/又は組織に及ぼされる全ての力を記録する）、歪みゲージ、歪みセンサ、位置センサ、バイオセンサ（例えば、生物学的応答を電気信号に変換することができるセンサ）、診断センサ、治療センサ、化学センサ（例えば、薬物/化学物質の送達及び/又は監視が可能）、発光センサ、音響センサ、超音波センサ、エネルギー受信及び/又は測定センサ、磁気コイル又はセンサ、熱電素子、又は他のセンサを含んでよい。複数の相互作用要素は、電源、コントローラ（例えば、図1のECU42）、アブレーション発生器（例えば、図1のアブレーション発生器22）、図1の位置決めシステム36及び/又は38）、又は、例えば、治療を提供し、信号を生成、増幅、受信、及び/又は処理するために使用される他の装置に、（例えば、複数の導電性電気トレース、配線などによって）電氣的に接続されてよい。

20

30

40

50